

「持続可能で豊かな地域づくりに」に向けて、交通面に関わらず、まちづくりの幅広い分野で、地域の観光振興、産業振興等に地域の皆様と取組み、地域活性化に取り組んでまいります。なお、公共交通を担ってきた交通事業者として、**鉄道、鉄道以外での再構築**いずれの場合にも、引き続き「**地域のプレーヤー**」として当社の役割を果たしてまいります。

地域関係者での共創

観光振興



帝釈峡

親子孫水車



地域活性化コーディネーター



ステークホルダーとの関係づくり
地域の将来ビジョンの共有

まちづくり

地域のプレーヤーの協働により
地域の都市計画マスタープランを推進

環境



沿線の森林活用など

地域ビジネス



地場産業支援、商品開発



おてつたび

交流人口創出、マッチング

交通

生活



DXの積極活用
(にーみんポイント、なみか、ほろか等)

鉄道

による再構築

地域と連携した運行（PPP：官民連携）
（上下分離、3セクでの運行）

- ✓ 自治体との協働により、利便性向上に係る新たな設備投資を実現
- ・DXを活用した旅客サービスの向上（IC化）
- ・柔軟な列車設定による利便性向上や乗車機会の増加
- ・駅舎改良・新型車両による快適な空間の提供

自動車交通

による再構築

当社グループや、
地元事業者と協調した運行

- ✓ 先進車両の導入や、当社Gのデジタル技術を活用し、快適でご利用しやすい地域交通を実現
- ✓ 地域の皆様の生活に合わせた、時刻や経路の柔軟な設定が可能 など（病院や学校への立寄り、乗入れ）

出資・人的支援など
地域へコミット

まちづくりの基盤を支える地域のプレーヤー

JR

地元
事業者

行政

地域
(商工団体・大学など)

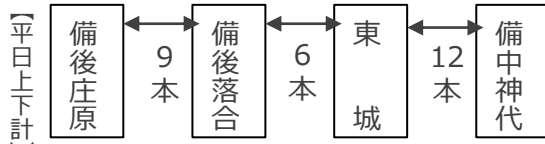
現行の鉄道



運行の状況

● 運行本数

ご利用状況に合わせて設定しています。



● 駅（停留所）

基本的に現行通りです。

→14駅（両端の備中神代、庄原除く）

● 車両

キハ120系で運行しています。

今よりもご利用しやすく、持続可能性の高い地域交通体系とするために

鉄道（上下分離、三セク）

（イメージ）



地域コミュニティプラザ
（和歌山県 周参見駅）



新型ハイブリッド気動車

具体的なイメージ

● ダイヤ・運行本数

地域のニーズに応じて、保有する車両数・設備による制約はありますが、柔軟な列車設定が可能です。

● 駅（停留所）・車両等

地域のニーズに応じて、駅舎の改良や新車の導入による快適な空間の提供が可能です。運賃も柔軟な検討が可能です。

自動車交通

（イメージ）



出所：いすゞ自動車HP



出所：トヨタ自動車HP

具体的なイメージ

● ダイヤ・運行本数

地域のニーズに応じて、増便や時刻設定など柔軟な運行が可能です。

● 停留所・運行経路・車両等

例えば、学校や病院を経由する、各校の始業時刻に合わせるなど、経路、時刻などについて、地域の方々の生活に合わせた柔軟な設定・運用が可能です。

※ いずれの場合も、国の制度の活用を想定しています。

【公共交通の検討時に必要な視点（例）】

・サービス（IC利用、走行位置情報等） ・速達性 ・定時性 ・運賃 ・バリアフリー ・快適性 ・自然災害時の影響 ・持続可能性 など